

研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学疫学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2023年11月

福島県立医科大学医学部疫学講座 大平哲也

■ 研究課題名

東日本大震災が基幹災害拠点病院に勤務している医療従事者のストレスに与えた影響

■ 研究期間

2023年11月（承認後） ～ 2029年3月

■ 研究の目的・意義

東日本大震災が、基幹災害拠点病院である福島県立医科大学附属病院に、震災前から震災後まで勤務している医療従事者のストレスに与えた影響と、腰痛の有無や程度がストレスに影響を及ぼしているかを明らかにすることを目的としています。これらを明らかにすることで、今後、地震等の災害が起こった時の医療従事者の心の健康を守る手掛かりになることが期待されます。

■ 研究対象となる方

平成21年度～平成25年度に職員検診を受けている福島県立医科大学附属病院に勤務している医療従事者が対象です。

■ 研究の方法

福島県立医科大学附属病院で実施している年2回の職員検診の際に、医師を除く医療系の職員に行った筋骨格系障害のスクリーニング調査「腰痛に関するアンケート」を使用します。アンケート回答用紙から、平成21年度から平成25年度に職員検診を受けている医療従事者を選び、対象者の震災前後のアンケート回答結果から、ストレスに関連する項目と腰痛に関する項目を分析します。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2023年12月1日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学疫学講座であり、研究責任者は疫学講座 大平哲也です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学疫学講座で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

該当しません

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部疫学講座 担当：大平哲也

電話：024-547-1343 FAX：024-547-1336

e-mail：teohira@fmu.ac.jp